



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 ホシデン株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	139,784	△7.0	△1,803	—	△2,508	—	△1,905	—
23年3月期第3四半期	150,384	△40.3	2,441	△77.5	999	△90.7	461	△93.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △3,301百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △1,137百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△28.41	—
23年3月期第3四半期	6.78	6.18

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	146,672	93,538	63.8
23年3月期	156,373	99,721	63.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 93,526百万円 23年3月期 99,690百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	10.00	—		
24年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	△15.7	△3,200	—	△4,200	—	△3,600	—	△53.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	72,710,084 株	23年3月期	72,710,084 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,579,132 株	23年3月期	4,578,944 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	67,071,327 株	23年3月期3Q	68,131,886 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 平成23年11月4日に公表いたしました通期連結業績予想は、本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成24年2月3日)公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
- (2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予想であり、様々な潜在的リスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績は様々な重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。尚、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) その他の注記事項 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	9
セグメント別販売実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月～平成23年12月）の世界経済は、欧州での金融・財政不安問題の長期化、米国での雇用・消費の低迷により景気の回復が見られず、中国やアジア新興国においても景気減速傾向となり、日本経済においても、東日本大震災の影響からは回復が見られるものの、タイ大洪水の影響もあり、加えて急激な円高等のため低調、全体としては景気は厳しい状況が続き、先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の下で、当社グループでは、主力のアミューズメント（ゲーム機器）関連向けにつきましては、クリスマス商戦向けは堅調であったものの、4月～12月累計では低調な推移、携帯電話を中心とした移動体通信関連につきましては、スマートフォン（高機能携帯電話）向けは好調に推移いたしましたが、全体としては低調な推移、また、デジタル家電関連では薄型テレビ向けは堅調であったものの、全体では同じく低調な推移、加えて自動車・車載電装関連市場向けも東日本大震災や、タイの大洪水に伴う顧客での生産調整の影響で低調な推移となったことや、為替の円高進行により、非常に厳しい業績となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,397億84百万円（前年同期比7.0%減）、営業損失は18億3百万円（前年同期は24億41百万円の営業利益）、経常損失は円高に伴う為替差損（9億33百万円）の発生があり、25億8百万円（前年同期は9億99百万円の経常利益）、四半期純損失は19億5百万円（前年同期は4億61百万円の四半期純利益）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連部品等の減少により、1,151億23百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

音響部品につきましては、携帯電話を中心とした移動体通信機器用部品の減少により、119億39百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品の減少により、82億4百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

複合部品その他につきましては、通信機器関連部品等の減少により、45億17百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産・負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の減少等により前連結会計年度末比97億1百万円減の1,466億72百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の減少等により前連結会計年度末比35億18百万円減の531億33百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比61億83百万円減の935億38百万円となり、自己資本比率は63.8%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比26億83百万円減の535億60百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金は、34億14百万円の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失21億74百万円、減価償却費34億79百万円、売上債権の減少28億92百万円によるものであります。

投資活動による資金は、33億57百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出41億8百万円によるものであります。

財務活動による資金は、21億69百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金の増加7億3百万円、配当金の支払16億83百万円、自己株式の取得による支出11億79百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1 U S ドル=76円を前提としております。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,091	26,783
受取手形及び売掛金	49,370	44,832
有価証券	25,850	27,302
商品及び製品	5,808	6,177
仕掛品	4,533	3,732
原材料及び貯蔵品	7,946	7,343
その他	8,590	7,432
貸倒引当金	△75	△65
流動資産合計	133,114	123,539
固定資産		
有形固定資産	16,469	16,520
無形固定資産	344	288
投資その他の資産		
投資有価証券	3,919	2,940
その他	2,636	3,457
貸倒引当金	△110	△73
投資その他の資産合計	6,444	6,323
固定資産合計	23,259	23,132
資産合計	156,373	146,672

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,604	27,321
短期借入金	4,373	4,856
未払法人税等	648	215
その他	4,900	3,858
流動負債合計	39,527	36,251
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,020	10,014
退職給付引当金	6,295	6,108
その他	809	758
固定負債合計	17,124	16,881
負債合計	56,651	53,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	75,809	72,221
自己株式	△5,615	△6,795
株主資本合計	103,451	98,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	123
為替換算調整勘定	△4,360	△5,281
その他の包括利益累計額合計	△3,760	△5,157
新株予約権	31	12
純資産合計	99,721	93,538
負債純資産合計	156,373	146,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	150,384	139,784
売上原価	139,610	133,840
売上総利益	10,773	5,943
販売費及び一般管理費	8,331	7,747
営業利益又は営業損失(△)	2,441	△1,803
営業外収益		
受取利息	42	42
受取配当金	72	59
持分法による投資利益	0	0
雇用助成金	10	63
その他	127	137
営業外収益合計	253	303
営業外費用		
支払利息	69	61
為替差損	1,609	933
その他	17	12
営業外費用合計	1,696	1,007
経常利益又は経常損失(△)	999	△2,508
特別利益		
固定資産売却益	3	494
貸倒引当金戻入額	6	—
その他	0	18
特別利益合計	10	513
特別損失		
固定資産除売却損	14	9
投資有価証券評価損	—	169
その他	2	0
特別損失合計	16	180
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	993	△2,174
法人税、住民税及び事業税	364	320
法人税等調整額	166	△590
法人税等合計	531	△269
四半期純利益又は四半期純損失(△)	461	△1,905

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	461	△1,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△448	△476
為替換算調整勘定	△1,145	△909
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△11
その他の包括利益合計	△1,599	△1,396
四半期包括利益	△1,137	△3,301

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	993	△2,174
減価償却費	3,476	3,479
固定資産除売却損益(△は益)	10	△484
売上債権の増減額(△は増加)	13,092	2,892
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,939	177
営業未収入金の増減額(△は増加)	762	△247
仕入債務の増減額(△は減少)	754	△62
その他	△1,389	△1,124
小計	13,760	2,455
利息及び配当金の受取額	109	96
利息の支払額	△55	△64
法人税等の支払額	△2,019	△607
法人税等の還付額	1,014	1,534
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,809	3,414
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	27	115
有形固定資産の取得による支出	△3,844	△4,108
有形固定資産の売却による収入	5	643
その他	△99	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,909	△3,357
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△216	703
自己株式の取得による支出	△0	△1,179
配当金の支払額	△2,043	△1,683
その他	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,271	△2,169
現金及び現金同等物に係る換算差額	△909	△572
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,719	△2,683
現金及び現金同等物の期首残高	47,861	56,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,580	53,560

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) その他の注記事項

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成23年4月1日  
至 平成23年12月31日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

セグメント別販売実績

	当第3四半期連結累計期間	
	自 平成23年4月1日	
	至 平成23年12月31日	
セグメントの名称	金額(百万円)	構成比
機構部品	115,123	82.4%
音響部品	11,939	8.5%
液晶表示素子	8,204	5.9%
複合部品その他	4,517	3.2%
合計	139,784	100.0%